

福祉

いばらきまち

令和8年 No.156

9月24日発行号

今号の主な記事

夏休みボランティア

体験開催報告

令和7年度事業報告

赤い羽根共同募金活動

かいごかわら版



思いやりの心
はぐくむ1日に...

夏休み
ボランティア体験

令和8年度
夏休みボランティア体験

令和8年度
夏休みボランティア体験

夏休みボランティア体験 (詳細は2〜3ページ)

社会福祉法人 茨城町社会福祉協議会

〒311-3131 東茨城郡茨城町小堤1037-1

(茨城町総合福祉センターゆうゆう館内)

電話 029-292-7141 FAX 029-292-3232

E-mail i-shakyo@bb.wakwak.com

ホームページ <https://www.ibarakitown-shakyo.or.jp/>

600フォロワー
達成しました!



ホームページ



Instagram



IBA-SHAKYO



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金によって作成しています。

小学生対象

夏休みボランティア体験を開催しました！

8月6日（木）に、町総合福祉センターゆうゆう館において、町内の小学校4～6年生を対象としたボランティアの体験学習を行いました。

この事業は、ボランティア活動への興味や関心を高めるとともに、多くの人たちとの出会いやふれあいの中で、子どもたちの思いやりの心を育むことを目的として毎年学校の夏休み期間中に実施しています。

当日は、町ボランティアの会（河野 昭夫会長）所属サークルはじめ、町身体障害者福祉協議会（荻津 和良会長）所属会員ご協力のもと、講話はじめ体験等を行い、たくさん学んでいただくことができました。

♪ 当日の体験メニュー ♪

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 9：15～ 開会式 | 12：50～ 身体障がいの方のお話と体験 |
| 9：40～ ボランティアのお話 | 13：40～ 手話体験 |
| 10：00～ 車いす・アイマスクの体験 | 14：30～ 折り紙作品づくり |
| 11：10～ タコライスの調理 | 15：10～ 閉会式 |

当日の様子♪



車いす・アイマスクの体験
身体が不自由なのは大変。体験して良くわかりました。



調理体験

タコライスやスープを作ったよ！
調理は大変だけどおいしくできた😊



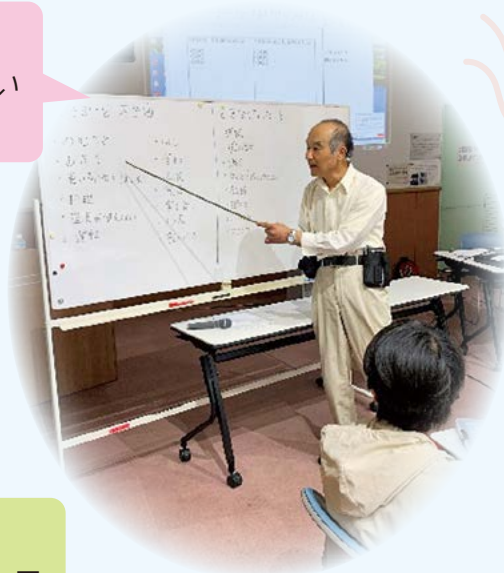
障がいの理解を深めよう

障がいがあっても、できることとできないことについて学んでもらいました。



手話体験

みんなで手話を使って歌を歌ったよ♪



折り紙作品づくり

日頃お世話になってるみんなに感謝のメッセージを添えて作品を作ったよ♡



ご参加ありがとうございました☆

- ◆ 問合せ先 茨城町高年者クラブ連合会事務局（茨城町社会福祉協議会）
☎ 029-292-7141
- ◆ 年会費 200円 ※部会活動希望者は別途会費がかかります。
- ◆ 申込方法 各地区の支部長または町社会福祉協議会（事務局）宛てにご連絡ください。
- ◆ 対象 町内在住のおおむね60歳以上の方
- ◆ 活動内容
 - 支部活動（スポーツ、奉仕作業等）
 - 県スポーツ大会、輪投げ全体大会
 - 部会活動（グラウンド・ゴルフ部会、カラオケ部会）

茨城町高年者クラブ連合会は、皆さんがお住まいの各地区の支部を中心に、健康づくり・仲間づくりを目指した活動を実施しています。活動についてご興味がある方は是非お気軽にお問合せください。



eスポーツを取り入れた中丸原支部



県スポーツ大会で準優勝した鳥羽田支部

茨城町高年者クラブ連合会入会のご案内

令和7年度 事業概要報告(概要)

近年、人口減少や少子高齢化の進展、地域におけるつながりの希薄化など、生活課題が複雑化・多様化しており、地域福祉を取り巻く環境は大きく変化しております。さらに、自然災害や感染症の拡大などの非常事態への対策も考慮した、安全・安心に暮らせる社会が求められています。

このような中、本会では行政、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体などの福祉関係団体、地域住民と連携をして「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、地域福祉活動の推進に努めました。

地域福祉事業

令和7年度については、食料品等の価格高騰の影響で例年にも増して生活に困窮する世帯が増えており、緊急生活支援事業や子育て支援フードパントリー事業等において食糧支援を行ってまいりました。

また、昨年度に引き続き、いきいきサロン事業への支援や高齢者等給食サービス事業、安否確認事業を実施し、住民主体の居場所づくりや高齢者等の見守り体制の構築に努めました。

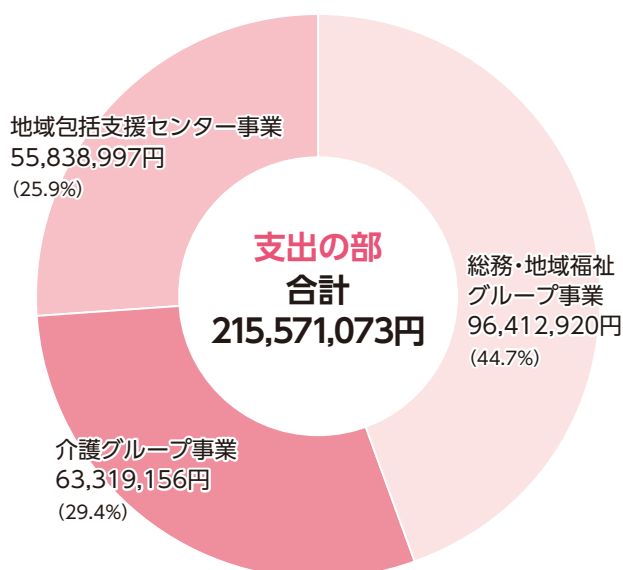
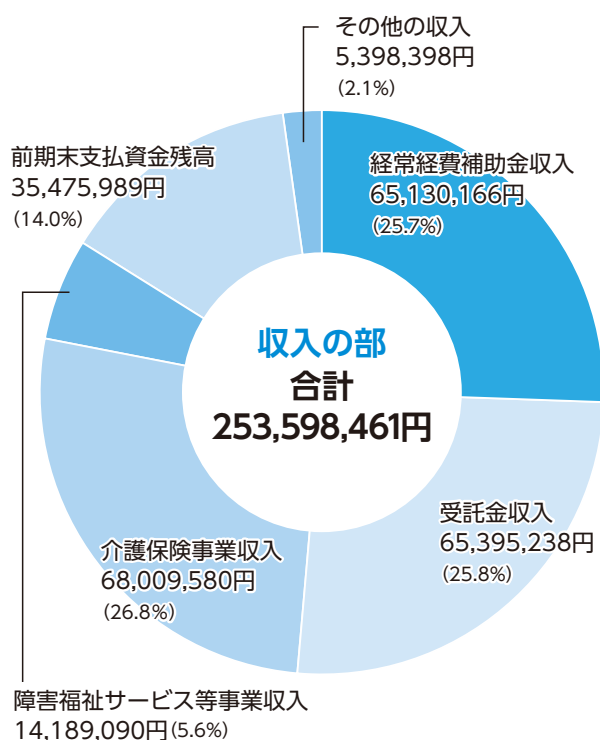
介護保険・障害福祉サービス事業

感染防止対策の徹底を図りながら利用者に寄り添ったサービスの提供に努めてまいりました。

地域包括支援センター

地域の高齢者の様々な相談に対し、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的な支援に努めました。また、満80歳を迎える方で介護保険未申請者を対象とし、訪問することで健康状態と生活状況の確認、支援の必要性の把握に努めました。

令和7年度 決算報告





今年も赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします



「誰もがそのひとらしく安心して暮らせる福祉社会の実現」を目指して

 **赤い羽根共同募金運動** 期 間 令和8年10月1日～12月31日まで
目標額 7,900,000円

 **歳末たすけあい運動** 期 間 令和8年12月1日～12月31日まで
目標額 2,170,000円

平素より、地域福祉の推進にあたり、深いご理解とご協力を賜り厚く申し上げます。

さて、本年も全国一斉に「赤い羽根共同募金」及び「歳末助け合い募金」運動が、10月1日からスタートします。本会におきましても、「誰もがそのひとらしく安心して暮らせる福祉社会の実現を目指して」をキャッチフレーズに本町の地域福祉・在宅福祉の充実を図るため、各自治会からの個別募金、各法人・団体・個人からの募金を受け付けております。

皆様からお預かりした募金は「私たちのまち」の子ども達・高齢者・障がい者への支援活動など様々な福祉活動に活用してまいります。

また、災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営、被災地支援などにも役立てられます。

つきましては、共同募金の趣旨をご理解いただき、皆様一人ひとりの温かい心が支える福祉のまちをめざし、募金へのご協力をお願い申し上げます。

歳末たすけあい援護事業

毎年皆様からお寄せいただいております共同募金(歳末たすけあい募金)より、在宅で援護を必要としている世帯に対し、援護金の配分を実施しております。次の要件に該当する方は、地元民生委員にご相談の上、申請して下さい。

【援護金の趣旨・配分対象】

趣 旨 新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方々を対象に援護金を配分します。

対 象 次の①と②の両方の要件を満たし、茨城町社会福祉協議会長が認めた世帯

- ① 令和8年9月1日現在で茨城町に居住し、町民税が非課税の世帯
- ② 次のいずれかの世帯に該当すること

対象区分	定 義
要介護4・5の世帯	要介護認定4・5を受けた者のいる世帯
要保護世帯	特に経済的に困窮している世帯
一人暮らし高齢者世帯	75歳以上の一人暮らし高齢者世帯
高齢者のみの世帯	全員が75歳以上の高齢者世帯
高齢者と虚弱者または18歳未満者のみの世帯	75歳以上の高齢者世帯と虚弱者又は18歳未満者のみの世帯（子どもが就労している場合は対象外）
母子・父子世帯	子ども年齢が18歳未満の世帯（子どもが就労している場合は対象外）
交通遺児世帯	子ども年齢が18歳未満の世帯（子どもが就労している場合は対象外）
重度障がい児（者）世帯	身体障害者手帳1・2級、療育手帳A・A、精神保健福祉手帳1級を保持している者のいる世帯
準要保護世帯	教育委員会において、準要保護の認定を受けている世帯

※生活保護法による保護を受けている世帯及び配分の対象となる者が施設入所又は長期入院（6ヶ月以上）世帯は対象となりません。

援 護 金 一世帯当たり10,000円

申 請 地元民生委員にご相談ください。（申請及び配分は、民生委員経由とします。）

締 切 り 令和8年10月30日（金）まで

問 合 せ 社会福祉法人 茨城町社会福祉協議会 茨城町総合福祉センターゆうゆう館内 TEL292-7141

地域包括支援センター



9月は
茨城県認知症を
知る月間

「認知症」をジブンゴトとして 考えてみませんか？

“新しい認知症観”を知っていますか？

「新しい認知症観」とは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

認知症観のチェンジがカギ!!

「何もわからなくなる」「恥ずかしい」「地域で暮らすのは無理」等と言った従来の認知症観から新しい認知症観を持つことが認知症の正しい理解につながります。

新しい認知症観

- (1) わかること・できることがたくさんある
- (2) 認知症は誰でもなり得る
- (3) 認知症でも自分は自分、自然体でオープンに
- (4) 今までと変わらず自分らしく地域で暮らすことができる
- (5) 早期診断・早期発見で進行を遅らせることができる



認知症は早期診断・早期発見が特に重要です！困ったことがありましたら、地域包括支援センターにご相談ください。

認知症の方と家族の声

Aさん

忘れやすくなったけど、家族に迷惑をかけたくない！散歩したり、ご飯を炊いたりできることをこれからも続けていきたい。集まりの場で色々な方と話をするのが楽しみ。

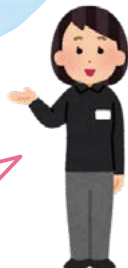
Bさん

今日話したことは、きっと明日になると忘れてしまう。でも、その時“怒られた”“怖かった”という気持ちは残る。“楽しい”気持ちが残るように接してもらいたい。できないことが増えて不安や心配はつきないが、できる限り家で暮らせるように工夫するようにしている。

Aさん家族

認知症であることを地域にオープンにしたい。本人や家族への理解が深まると、認知症になっても安心して暮らせると思う。認知症について正しく知ってもらいたい。

認知症に関する取り組みに認知症の方の声を反映できるよう、皆さんの声をお聞かせください！



●問い合わせ先●
茨城町地域包括支援センター
☎029-292-8577

かいでかわら版

障がい福祉サービス
事業所
カルム

カルムだより

カルムでは就労訓練として、ペンの袋入れをしたり、フルーツキャップ折りをしている他、最近では手話にも挑戦しています。

実際手話で歌を表現している方の動画を見て、毎日少しずつできることを増やせるようみんなで練習をしています。

カルムでは今後も、作業の訓練だけでなく利用者様の様々な挑戦を応援していきます！



■9月の予定

ぶどう狩り
食事会



■10月の予定

ゲーム大会
紅葉狩り



■11月の予定

映画鑑賞



■12月の予定

クリスマス会

年間を通して様々なイベントを実施しています。

カルムでは利用者さんを募集しています。
仲間と一緒に作業をしてみませんか。
見学・体験随時実施しています。
お気軽にお問合せください。
Tel 029-284-1621 (カルム直通)

デイサービス

夏もイベントは目白押し！

7月15～16日はあまりの猛暑に、例年より早めにかき氷作りを開催しました。利用者様の好みに合わせていちご味、メロン味とシロップを変えてご提供させていただきました。当日ご利用いただいた利用者様からは「冷たくておいしい！」「久しぶりにかき氷を食べることができた」と大変喜ばれました。

デイサービスでは今後も、季節に合わせた行事を企画していきます！



秋口は、お楽しみ会なども企画しています！
体験・見学は随時募集中ですので、
お気軽にお問合せください。

☎ 029-292-6179 (デイ直通)

成年後見相談会

司法書士・社会福祉士・税理士による成年後見等に関する無料相談会が行われます。
予約制となりますので、ご希望のかたはお申込みください。

- **日 時** 令和8年10月31日(土) 午前10時～午後3時
- **相談内容** 成年後見・遺言・相続 等
- **場 所** 茨城司法書士会館(水戸市五軒町1-3-16)
- **費 用** 無料
- **方 法** 面談による相談(40分まで)【要予約】
- **予約電話** 029-302-3166
(公社)成年後見センター・リーガルサポート茨城支部

● その他

会場や時間の都合により、相談に応じられる件数に限りがありますので、前日までにご予約ください。

白血病患者支援金給付のお知らせ

白血病患者支援基金から白血病の方に支援金を給付します。

- **対 象** 次の要件を満たした方
 - ①白血病・悪性リンパ腫
 - ②0～22歳の方
 - ③町内に半年以上居住している方
- **給 付 金** 上限25万円
- **申請方法**
町社会福祉協議会にて申請書に必要事項を記載のうえ、お申込みください。
(病名が証明できる書類をご持参ください※コピー可)
- **申込締切** 令和8年10月30日(金)



きずなBOX実績報告

令和8年6月1日～8月31日

食品
23.1kg
玄米
30.4kg



ご協力ありがとうございました。

善意銀行へのご寄附ありがとうございました

令和8年6月1日～8月31日まで

【寄附金】

(敬称略)

寄附者氏名	金 額	使途指定
葵児童クラブ	1,246円	法人一任
長岡中学校 第14回卒業生有志	19,555円	法人一任
辺見吉秋	3,487円	法人一任
笑創会	63,000円	法人一任

【寄附品】

(敬称略)

寄附者氏名	寄附品	使途指定
匿名	紙オムツ2袋、からだふき5袋	法人一任
匿名	男性用靴、下着等54点	法人一任
匿名	洗濯洗剤4本、詰替え用洗濯洗剤12袋	法人一任
(株)石崎商店	米10kg6袋	法人一任

